

発行日:令和3年 3月 25日(木)

発行者:横浜市立南高等学校附属中学校

校 長:三浦 昌彦 NO. 10

本年度を振りかえって

校長代理 白田 淳子

休校から始まった令和2年度が終わります。1年生は入学式を終えた後、ずっと友達にも会えませんでした。学校生活の1年は圧縮され、授業日数確保のため夏休みがあったのかどうかも思い出すことができません。大きく成長する大事な機会であった行事がなくなってしまいました。2年生はイングリッシュキャンプ、3年生はカナダ研修旅行が中止になりました。毎日マスクを着用し、表情の半分は隠れたままです。授業でのペアワークやグループワークは、なんだかちょっと気をつかいながらやらなくてはなりません。せっかく中高一貫教育校でありながら、みんなで一緒に活動することは、密になってしまうので、中高別々に行うことばかりになってしまいました。本当に苦しい1年でした。

それでも私たちは生きていかなくてはなりません。我慢することばかりでしたが、この原稿を書いている今も、グランドからはみなさんの歓声が聞こえています。苦しい、つらいと悲観するのではなく、この状況の中で、楽しみや喜びを見つけ、逞しく生きているみなさんに希望を見つけることができます。

私たち大人は、この状況や変化を受け入れる柔軟性をなくしているように思います。あの頃は幸せだった、こんなことはつらくていやだと思ってしまいます。でも、みなさんは柔軟な対応で楽しむことができる力を持っています。マスクの上のキラキラした目で、楽しそうに友達とおしゃべりしている姿を見ると、学校が楽しいと思ってくれているのだなとうれしくなります。大きな行事は中止でも、学年単位の百人一首大会やインキャン発表会では、真剣に一生懸命取り組んでいる様子を見せてくれました。こういう力を育てるために学校という場が必要なのだと強く実感しました。南高附属中の生徒は、この先どんな未来が訪れても、きっと自分の力で乗り越え、強く生きていってくれるものと信じています。4月から1つずつ上の学年になります。春休みは、新年度のための有意義な準備期間としてください。

保護者のみなさま、本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき感謝いたします。令和3年度は新しい教育課程がスタートします。本校では開校当初から取り組んでいる「主体的・対話的で深い学び」を改めてブラッシュアップし取り組んでいきます。評価の観点なども大きく変化するため、テストのあり方や、連絡票の形式なども変えていく予定です。詳しくは次年度の教育課程説明会でお伝えする予定ですのでぜひご参加ください。

次年度はこの状況が少しは好転し、生徒が伸び伸びと活動できるいつもの教育活動に戻れることを願っています。今後ともご協力をお願いいたします。1年間本当にありがとうございました。

2021.2.27 EGG必修講座

日テレ×授業「情報のタネの見つけ方」

2月27日の土曜EGGでは、日本テレビの協力のもと「情報のタネの見つけ方」と題した講座を開催しました。南高ホールとテレビ局を Zoom でつなぐオンライン中継での実施となりましたが、講師の方から出されたお題について真剣に考えたり、グループで話し合ったことを講師の方に発表して感想をいただいたりと、臨場感のある充実した学びの時間となりました。

来年度は、一人ひとりがテーマを設定し、3年間の EGG ゼミの集大成として卒業研究に取り組みます。 今回の講座で学んだテーマの見つけ方や情報の集め方などを生かして、研究活動を有意義なものにして いきましょう。





■生徒の感想■

- グループで取材プランを考えて、他のグループと共有してみると、みんな着眼点が全然違っていて面 白いなと思った。
- 「着眼が一度で済むわけがない」という言葉がすごく心に刺さった。
- とにかく着眼したことについて調べつくすということが大切だと感じた。
- 何かについて調べるときは、インターネットや本だけではなく、実際の現場を見学したり、人に取材 したりすることが大切であることを知った。今までのレポートでは、本やインターネットの情報ばか りを書いていたので、これからは実際に見た情報やインタビューなどをもっと活用していきたい。
- 私は情報を集めるとき、だいたいインターネットで集めているが、他とは違うものをつくるためには、実際に自分の目で確かめてみることが大切だと知った。面白いテーマはないかといきなり考えるより、小さいテーマをたくさん探していくのが、良いテーマの発見につながりそうだと思った。
- テーマの見つけ方やそこから各論で視野を広げていく方法などは来年の卒業研究に生かせそう。
- インターネットは欲しい情報がすぐに見つかるけど、それはほかの人も同じっていうのはなるほど と思った。卒業研究では、インターネットは下調べなどに使って、具体的なデータなどは自分で調べ たり実験したりしたい。

2021.3.9 学年集会

イングリッシュキャンプ発表会 in 南高ホール

今年度、コロナ禍により中止となってしまったイングリッシュキャンプ。せめて当日に予定していた英 語での発表活動だけでも・・・ということで、3月9日(火)午後に、南高ホールで発表会を行いました。 各グループに与えられたミッションは、「持ち時間IO分で英語を使ったパフォーマンスをすること。」 学活の時間を活用して各グループ準備を進め、迎えた発表会当日。英語劇を披露するグループ、紙芝居を するグループ、クイズ形式での発表をするグループなどなど、どのグループも機知に富んだパフォーマン スで、会場を大いに楽しませてくれました。来年度のカナダ研修旅行に向けて、英語でのコミュニケーシ ョン力をさらに磨いていきましょう。

▮プログラム ▮

Class I

A:スリーヒントクイズ B:トランプ&バイデンの恋愛相談

C:殺人事件 D: Kiminonaha

Class 2

E:現代版桃太郎 F: Who is me?

G: Frozen H:南中王

Class 3

I:大きなヤブ J:ドラえもん K:梅太郎

L:プリキュア

Class 4

M:名探偵ソラン N:三匹の子豚 O:4デレラ P: Snow White

















2 学年の先生方より





×

×

音楽科の芳賀先生からも8期生のみなさんへメッセージを頂きました。

海崎先生

* 附属中生活二年目のみんなと、教室での日常を ペ♪ 1年間を通して、できること、見えること、考 ★ 大切にする一年間を送れて嬉しかったです。み * ↓ えられることは増えましたか。増えていたら、 んなは伸び盛りの自分の進歩や成長、実感でき それはとても素敵なことです。これからもそ * ていますか?中高生活ど真ん中に突入する来 **♪ れぞれがそれぞれの場面で、自分らしさのも * 年度、それぞれがのびのびしつつ、更なる伸び * 」 とに活躍していくことを楽しみにしていま

代も獲得してゆけること、願っています。 す。楽しい時間をありがとうございました。

茂木先生

皆さんを「2年生」と呼ぶのもあと少し。多く

のことを経験できなかったからこそ、多くのこ

とを感じ考えた1年でした。思い出に残る1年

になりましたか?今年の成果も反省も踏まえ

て、中学生活ラスト year でどう羽ばたいていく

か期待しています☆

* * * * * * * * * * *

*

•

*

4

* * * * * * * * * * *

石井先生

* 中学校で2年生は、サンドイッチで例えると、 🧩 美味しい具です。それぞれの個性で自分色の味 * 🌡 付けをして、充実した1年間だったと思いま * す。3年生になると中学校の顔として、表に出 * て活躍することが増えてきます。極上の美味し いパンを焼き上げてくださいな。

* * * * * * * * * * * *

蛭田先生

♪ 中3になると卒業研究がスタートします。テー ■ マを決め、計画を立て、実践し、発表する。全 → 力で取り組むならば、何物にも代えがたい経験 ♪ が得られます。大切なのは自分が没頭して取り 組めるテーマを探すこと。ぜひこの春休みにこ れだ!と思えるテーマを探してみてください。

中山先生

4 月から附属中学校最高学年です。高校に先 輩はいるけれど、中学校を引っ張っていくの は君たちです。何をすればいいのかわからな い?その場、その状況で自分にできることを、 ***** 精いっぱい気持ちをこめてやっていくことが 大切だと思っています。活躍に期待!

* • * * • * * • * * • *

梶ヶ谷先生

振り返って、8期生のとてつもないパワーを 感じることが多かったなあ。パワーというの は、賑やかに盛り上げるパワー、変化に対応す るパワー、自分の頭で考えるパワー。途中から (今年から)仲間入りして過ごした1年でし たが、楽しかったです♡HAPPY LUCKY♡

* • * * • * * • * * • *

芳賀先生

2年生の皆様、4月からいよいよ3年生です - * ね。昨年6月にごあいさつできなかった元音 楽科の芳賀裕子です。皆さんはとても感の良 い学年でした。これから未来に向かって一歩 * ずつ進んで自分の夢を実現していってくださ いね。歌と「丹田」も忘れないでね。

* • * * • * * • * * • *